

**製品名: APOBEC3B ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe86778**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000
分子量	Calculated MW:46 kDa; Observed MW:46 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	APOBEC3B
別名	A3B; ARP4; ARCD3; PHRBNL; APOBEC1L; bK150C2.2; DJ742C19.2
遺伝子 ID	9582
SwissProt ID	Q9UH17
免疫原	ヒト APOBEC3B の組み換えタンパク質

**背景**

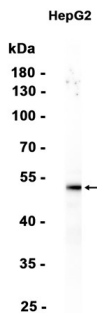
この遺伝子はシチジンデアミナーゼ遺伝子ファミリーのメンバーです。22番染色体上の、遺伝子重複に起因すると考えられるクラス

ターに存在する7つの関連遺伝子または擬似遺伝子の1つです。このクラスターのメンバーは、CからUへのRNA編集シチジンデアミナーゼ APOBEC1 と構造的および機能的に関連するタンパク質をコードしています。これらのタンパク質は RNA 編集酵素であり、成長または細胞周期制御に関与していると考えられています。この遺伝子、APOBEC3B、および隣接する遺伝子 APOBEC3A の間の約 29.5kb の配列が欠失することで、ハイブリッド遺伝子が形成されます。欠失の切断点は2つの遺伝子内に存在するため、欠失アレルは APOBEC3A のプロモーターとコード領域を持ち、APOBEC3B の 3' UTR を持つと予測されます。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする2つの転写バリエーションが見つかっています。[RefSeq 提供、2012年7月]

## 研究分野

-

## 画像データ



APOBEC3B ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用して HepG2 細胞抽出物のウェスタンブロット分析を行いました。